



七夕飾り

木を桜桃、果実をサクランボと呼び分ける場合もある。桜の果実の中でもセイヨウミザクラ（西洋実桜）を通称サクランボと呼んでいる。数千年前から人類に食されていて青銅器時代のイギリスなどのヨーロッパで種が発掘されている。日本に伝えられたのは明治初期で北海道に植えられたのが始まりとされる。その後北海道や山形県を始めとされる東北地方に広がり各地で改良が重ねられた。「斜陽」、「人間失格」等で有名な太宰治の命日を「桜桃忌」と名付けられているのはサクランボを愛し遺作も「桜桃」という短編によるものようです。

サクランボ 桜桃



## 今、ふれあいの村では...

くりのき村周辺、きんたろうガーデン、駐車場周りなど、村内には至る所にアジサイがありますが、どこが一番きれいなのか歩いてみました。どれも甲乙つけがたいですが、駐車場入口が個人的には一番です。青系がメインで花の開きがいい感じですが、ぜひご覧いただければと思います。◆管理棟玄関には時にはクワガタなど、様々な生き物が集まってきました。そんな中、ヘビトンボを発見しました。トンボという名前がついていますが、カゲロウなどに近い生き物です。幼虫は川で成長しますが綺麗な川にしかないのです、ヘビトンボは川が綺麗な証拠となります。◆葉っぱの上に虫がちよこんと乗っています。白系の緑と黒の体色が鮮やかなこの虫はラミーカミキリといいます。食草の一つにラミーという麻系の植物があることからこの名がついたとされています。写真ではわかりにくいのですが、背中には顔のような模様があります。実際に見ると、なかなかインパクトのある虫でした。



アジサイ



ヘビトンボ



ホタルブクロ



コマツナギ



ラミーカミキリ



アフリカハマユウ

蓮はじめて開く 七月十二日〜十六日

池で蓮の花がそろそろ咲く頃です。大ぶりの花を開きます。

夜明けとともに咲くというぐらい早起きな花ですから、寝坊すると閉じた蕾ばかり見ることに・・・

「蓮は泥より出でて泥に染まらず」という言葉がありますが、優美で清らかな蓮の花は天上の花にも例えられます。また、慈悲の象徴・極楽浄土に咲く花とされ、仏像の台座の多くは蓮華座（れんげざ）です。



★フィールドワーク★

野外を探検・調査・観察することをフィールドワークといいます。



オカトラノオ



ヨウシュヤマゴボウ



ヒノキの実



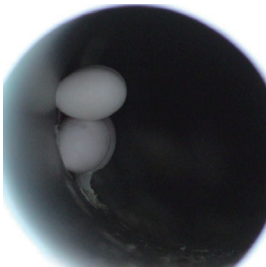
ヤブミョウガ



イワイトゴケ(?)



ニホンカナヘビ



ヤモリの卵



モンキアゲハの終齢幼虫



スジモンヒトリ

トラの尾のように穂が長く垂れ下がっているのはオカトラノオ。この時期に村の外側の道路を歩くと何か所かで見ることができます。まだ五分咲き程度でしたので、満開の時期にさらに尻尾のようになっていることを期待して見にいきたいと思います。◆一本の茎から白い花が沢山つき、その花から髭のようなものが伸びた特徴的な見た目をしている植物を発見しました。見た目からランの仲間かなと予想しましたが、正解はヤブミョウガ。食用のミョウガはショウガ科で、ヤブミョウガはツクサ科に分類され、葉は似ていますが花の構造は全く異なります。花は集まっていますが一度には咲かずタイミングをずらして徐々に咲くため、花期は一月ほど続きます。髭のように伸びたものは雄しべです。薄暗いところに咲いているので白い花の塊が目立っていました。◆排水管を覗いてみると、ヤモリと白い卵が。ヤモリの巣を発見しました。発見した日と写真を撮った日は別日で、この日は親がいませんでした。卵だけ残して大丈夫かなと思いましたが、無事に生まれることを祈ります。◆モンキアゲハの幼虫の食草はカラスザンショウで、卵と幼虫を探していると、立派な幼虫を発見しました。毎年探してはいたのですが、発見できたのは今年が初です。モンキアゲハの成体は日本のチョウの中では最大級です。立派に育った姿を見せてくれることを期待します。

【イベントのご紹介】

※お問合せは、足柄ふれあいの村へ電話（0465-72-2010）されるか、『足柄ふれあいの村』のホームページにアクセスしてください。

※今後、変更等がある可能性がありますので『足柄ふれあいの村』のホームページを随時ご確認ください。

「もりっこ2デイス」のご案内

もりっこ1泊2日 ver.です。いつものもりっこではできなかったごはん作りも行います。遊びの中で子どもたちがどんな発見をし、何を思うのか、お子さんの成長をサポート致します。

実施日 9月9日(土)〜9月10日(日)【1泊2日】

会場 足柄ふれあいの村

対象 幼児(3歳~未就学児・兄弟も一緒に参加可)とその保護者

定員 25人

参加費 中学生以上 6,000円 / 3歳以上~小学生 4,000円

申込期間 7月5日(水)〜8月4日(金)

★来月のファミリーコミュニケーションの日：8月6日(日)

10:00〜12:00《自然観察会》セミの抜け殻をじっくり観察(参加費無料)

13:00〜15:00《クラフト教室》アイスの棒でクラフト(材料費300円)

※8月は事前申込制です。定員を超えた場合は抽選となります。

※ファミリーコミュニケーション運動の一環として、毎月、第一日曜日に開催中です。

※申込み・問合せはHP または電話などでお気軽にと♪

神奈川県立足柄ふれあいの村(南足柄市広町1507)

電話：0465-72-2010 FAX：0465-72-2013

指定管理者：株式会社アグサ(連携協力：関東学院大学)

所管課：神奈川県教育委員会教育局支援部 子ども教育支援課

URL：http://www.ashigara-fureai.com/